

学年
通信

魂知輪

令和7年2月7日
第41号
小代中学校3年生
発行者:梅谷俊平

カウントダウンカレンダーを飾ります

昨日、卒業式まで20日になったので、卒業式までのカウントダウンを始めました。「いよいよ残りの日数が少なくなったなあ」と思いながら、黒板の隅に掲示をしました。数字が小さくなっていくのは寂しい気持ちもありますが、「明日はどんなカレンダーなんだろう」と楽しみな気持ちが今は大きいです。絵心や出来栄えより、気持ちが大事だと思います。毎日楽しみにしてくださいね。



ぶれない心 -松井秀喜-

今は大谷翔平が有名になりましたが、私の心の中では、野球選手といえば松井秀喜さんが一番に浮かんでくる人物です。道徳の教材で『努力できることが才能である』ということの意味について考えました。振り返りシートの記述をいくつか紹介したいと思います。

- ・努力することは簡単ではないからこそ、その努力をできる人はぶれない心を持っている人だと思います。
- ・目標やすることを、口にするだけじゃなく、自分で考えて行動に移して、やり抜くことが大切だということが学びました。自分の目標の為には、自分がどうにかするしかないということが分かったので覚えておきたいと思いました。

私たちが想像する以上の努力をされたのだらうと想像できますが、私たちも、目の前にある目標や課題に対して、「自分で考えて」行動することができる人になってください。

大雪に備える

ニュースを見ていると、「今季最大の寒波」という文字が目に入ります。いざ、出勤してみると、登校してみると、それほど降っていないな、と感じる日々が続いていますが、週末には警報が出る予報が気象庁のホームページにありました。

平日に警報が出ると臨時休校になり、本当は学校に行きたいけれど、気持ち的に『やった〜!』と思う気持ちになりますが、休日はそういうわけにはいきません。さらに、受験がこれから始まっていくというこの時期に警報を喜ぶというのは、受験生としてどうなんだろう、と疑問に思う部分があるのも正直な思いです。受験の際に、警報が発令された場合にどう対応するのか、冷静に判断するためには、入試の実施要項や警報発令時の対応について出されたプリントをしっかりと読んでおくことが必要です。

月曜日从小代中3年生の受験がスタートしていきます。平常心で、ぜひ、力を最大限発揮できることを祈っています。気を付けて行ってらっしゃい。



朝教室に入るといつもこんな感じですよ
ストーブの前で大集合
1月30日